

健康・快適は窓から



／ 知って得する／

すまいの健康・快適だより

2

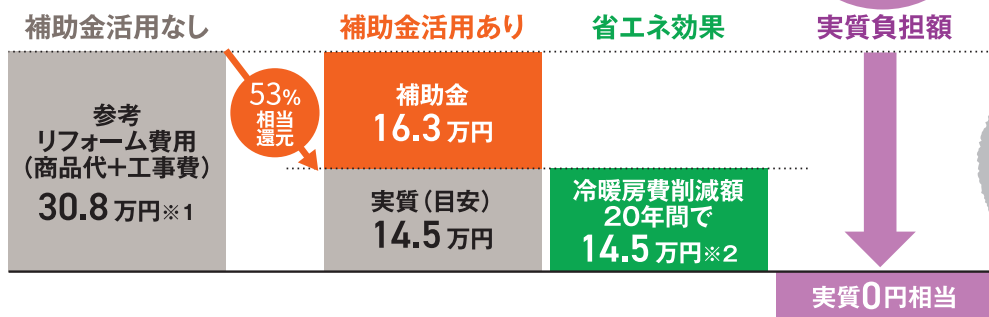
2023 FEBRUARY

テーマ



補助金と省エネ効果で 窓リフォームは今がお得!

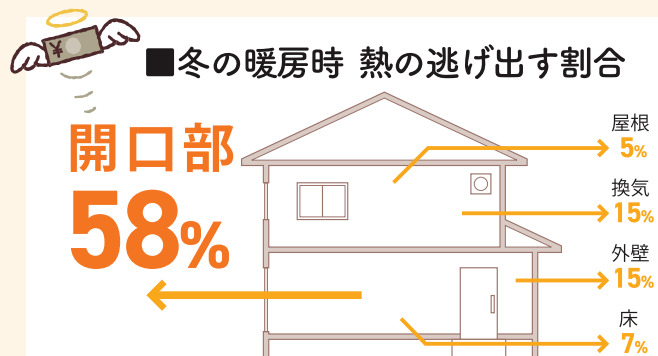
内窓「インプラス」の場合:
設置内容:大1窓(2.8㎡以上)中2窓(1.6㎡~2.8㎡) /
補助金額試算:Aグレード(U値1.9)



部屋が寒いままでは健康リスクにもつながってしまいます。「窓」の断熱性を高めると冬の寒さが軽減され光熱費もお得になります。今なら省エネ効果の高い断熱窓リフォームに補助金が交付されるので活用しましょう!

※1 参考リフォーム費用は、インプラスLOW-E複層ガラス大1箇所と中2箇所を使用した場合の、リクシルマド本舗における見積平均価格にて算出。 ※2 SIMheatによる試算で20年経過した場合の効果となります。
【算出方法】 リフォームを検討するお施主さまの住宅の窓がアルミサッシ+単板ガラス、玄関ドアが非断熱仕様だと想定し、居室の9窓に内窓が設置される場合の省エネルギー基準地域区分「6地域」を代表地域としたCO₂排出削減効果をCO₂削減貢献量として算定しています。住宅の間取りは「自立循環型住宅への設計ガイドライン」の標準住宅の温暖地モデル(2階建て木造住宅、延床面積120.08㎡、18窓)を想定しています。光熱費の単価、住宅の仕様、世帯人数、生活パターン等により、効果は異なります。 ※最終的な補助金や参考価格を保証するものではありません。

窓の断熱性を高めると、一年を通して快適で省エネな住まいに。



出典：(一社)日本建材・住宅設備産業協会省エネルギー建材普及促進センター「省エネ建材で、快適な家、健康な家」より

家の中で、最も熱の出入りが多いのは「窓」や「ドア」などの開口部といわれています。その割合はなんと58%。いくら暖房をつけて部屋を暖かくしても、窓の断熱性が低いままでは光熱費がもったいない!つまり、窓の断熱性を高めることが、住まいを快適にする重要なポイントなのです。光熱費が値上がりする中、是非、この機会に窓の断熱を見直してみましょう。

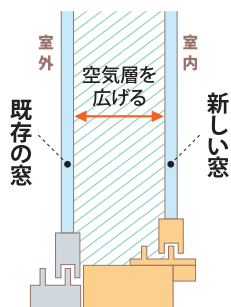
おすすめの対策は裏面へ!

窓の省エネルギーフォームでずっと快適な住まいに

住まいのお悩みや使い勝手に合わせて、窓の断熱対策を選んでみましょう。ガラス選びもポイントです。

空気の層でポットのように 暖かい二重窓

今ある窓の内側に樹脂製の窓を取付ける二重窓は、空気の層が生まれることで、暖冷房効率や防音効果アップ。さらに、高断熱のガラスを選択することでより断熱性が向上。手軽でマンションにもおすすめ。



見た目もリフレッシュする 外窓交換

古い窓を新しい窓に交換すれば、見た目も機能もリフレッシュ。高断熱窓に取り替えることで、熱の出入りが抑えられ断熱性が向上。開閉もスムーズで使い心地のいい窓に。トリプルガラスならさらに断熱効果アップ。



「先進的窓リノベ事業」で窓から省エネルギーフォーム!



省エネルギーフォームの需要が高まる中、国の補助金制度を上手に活用して住まいを快適にしましょう。今なら補助金で最大 200 万円お得! 最大 50%相当還元*

※制度の適用には条件があります。



お得な補助金について詳しくはこちら



パッと手軽にできる、窓の断熱リフォームはこちら!



断熱内窓 (二重窓) インプラス

今ある窓の内側に新しい窓を取付けるだけ。1窓最短 1 時間のスピード施工で断熱性がアップして、結露も軽減します。

【ガラス選びもポイント】
「高断熱 Low-E ガラス」に替えれば、さらに暖かく

1窓あたり
約 1 時間~



取替窓 リプラス

たった半日でゆがみのない開閉スムーズ・快適な窓に。壁を壊さず足場も組まず、室内作業のみ。すきま風や寒さのお悩みも解消。

【ガラス選びもポイント】
「トリプルガラス」に替えれば、さらに暖かく

1窓あたり
約 半日~

お問い合わせはお気軽にどうぞ!